令和元年
秋の火災予防運動

令和元年10月15日（火）～31日（木）

※秋の火災予防運動期間中、
午後8時に防火サイレンを吹鳴します！

～全国統一防火標語～

ひとつずつ いいね！で確認　火の用心

～火災予防運動期間中の主な行事内容～

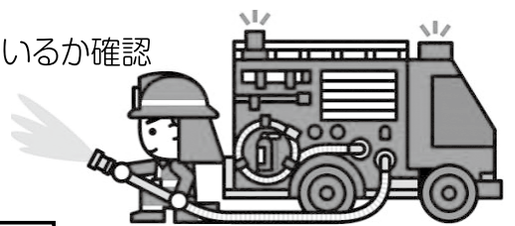
○防火パレード
・小平、鬼鹿、達布地区を消防車両が隊列を組んで走行します。

○火災防ぎょ訓練
・消防職員、消防団員による火災防ぎょ訓練を行います。

○防火訪問
・消防職員、少年消防クラブ、婦人防火クラブが65歳以上の単身世帯に訪問し、火の用心を呼びかけます。

○防火対象物立入検査
・事務所等に立入り、防火管理や消防用設備等が遵守されているか確認します。

○防災展
・防災物品の展示や防火ぬりえの掲示を行います。



～小平町内での火災の発生～

新元号となり、小平町内で2件の建物火災が発生しました。幸いけが人はいませんでしたが建物が全焼となる被害を受けております。

ひとたび火災が発生すると大切な命や財産を一瞬にして奪い、心に深い傷を負ってしまいます。また、火災の規模が大きくなると延焼により自分だけではなく、近隣の住民にも危険を及ぼすことになります。

生活する上で火気や電気は欠かせません。これらを取り扱う以上『火災は発生する』という認識を持ち、今一度身の回りでできる火災予防について考えてみてはどうでしょうか?

○住宅用火災警報器の維持管理をしましょう!

・定期的な点検について

点検ボタンを押すか点検ひもをひっぱり作動確認をしましょう。

・交換目安について

住宅用火災警報器の内部に入っている電池は約10年が寿命目安とされています。また、設置してから10年以上経過している場合、電子部品の劣化により火災を感知しなくなることが考えられるため本体の交換を推奨しています。

※未設置の住宅は早めの設置をお願いします!!